

市長記者会見

まん延防止等重点措置適用に伴う市民の皆さまへの注意喚起など

報道関係の皆さまには、本日も大変ご多用のところご参集いただき、誠にありがとうございます。

本日20日(金)から9月12日(日)の間、愛媛県としましては、2度目となる「まん延防止等重点措置」が適用されました。

13の都府県が「緊急事態宣言」対象地域に、16の道県が「まん延防止等重点措置」対象地域となり、8月19日には全国で、25,000人を超える感染者が出るなど、感染拡大に歯止めがかからない、全国各地で災害レベルの状況が続いております。

本日は、まん延防止等重点措置適用に伴う市民の皆さまへの注意喚起、市主催イベントや市有施設の取扱い、学校活動の制限等、ワクチン接種の4点について市民の皆さまにお話をいたします。

《まん延防止等重点措置適用に伴う、市民の皆さまへの注意喚起》

まず、まん延防止等重点措置適用に伴う市民の皆さまへの注意喚起についてです。

愛媛県内においても、8月に入り確認される陽性者が急激に増加しており、感染対策期に移行した11日以降、連日陽性者が50人を超え、18日(19日公表分)にはこれまでで最も多い102人の陽性が確認されました。従来よりも感染力が強く、発症までの潜伏期間も短いとされているデルタ株の猛威により、家庭内感染と職場・仕事内の

感染が急増しており、本市においても8月以降、連日陽性者が確認され、18日現在55人、うち新規が25人と、その大半が持ち込み、持ち帰りであり、これまでにない勢いで感染者が急増しています。

こうした感染の連鎖をなくすためには人との接触を減らすこと、それが何よりも重要です。そこで本日は、改めて市民の皆さまに注意していただく点について、お示しさせていただきます。

まず、県外や市中感染がまん延している松山市との不要不急の往來の自粛、会食ルールの遵守に加え、市内においても夜間だけでなく日中も含めた不要不急の外出自粛をお願いします。食料品や生活必需品など、最低限のお買い物は必要です。しかし、その回数を減らし、なるべく1人で、お店がすいている時間帯の利用を行うなど、密にならないようにお願いします。

これまで何度もお話をしてまいりました「飲酒を伴う懇親会」「大人数や長時間の飲食」「マスク無しでの会話」「狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」などは感染リスクが非常に高まる場面となります。最大限の警戒とこれまで以上に徹底した感染回避行動をお願いします。

また、松山市においては、全ての飲食店への営業時間短縮の要請と日中も含め酒類提供の自粛が求められており、本市の飲食店へお客さんが流れてくることも予想されます。加えて、私のところに市内の飲食店方々から「感染が急拡大している東京、大阪などからお越しになるお客さんは、本当はお断りをしたいが、なかなか断れない。何とか今治市からも強く呼びかけてもらえないか」との声をたくさん頂戴し

ておりますことから、今回、市内の飲食店の皆さまおかれましては、長引くコロナ禍により大変厳しい営業状況、経営環境が続いておりますが、持ち込みによる市中感染拡大を防ぐためにも市外からお越しになるお客様の受け入れを、できるだけご遠慮していただくようお願いいたします。やむを得ず入店させる際には追跡調査が可能なように連絡先の把握を行うなど、感染防止対策に努めていただくようお願いします。

また、先日のことですが、本市におきまして飲食店への見回り活動を行いました。一部接待を伴う飲食店で、マスクやフェイスシールドの正しい着用ができていない状況が確認されました。飲食やサービスを受ける側もサービスを提供する側もルールを遵守しての感染防止対策を今一度お願いします。

さらに、飲食店に関しては、今後、まん延防止等重点措置が解除され、感染状況が好転をした後には、愛媛県において「愛顔の安心飲食店認証制度」を受けた飲食店に対する優遇策が講じられるのではないかと考えられますので、ぜひ今のうちに申請を行い、ハード、ソフト両面から県が定める感染症対策を行っていただきますようお願いいたします。

《市主催イベントや市有施設の取扱い》

次に、市主催イベントや市有施設の取扱いについてです。

感染対策期への移行を踏まえ、8月12日の記者会見でも方向性をお示していた通り、既に市の管理施設については、新規の予約

や利用に関しては今治市民に限定、キャンプ場や今治城、村上海賊ミュージアムなど市民限定の利用ができない施設については原則閉館、図書館については館外貸し出しに限定という措置を取らせていただいております。

なお、施設利用時の人数制限等については、催事の内容により収容率に違いはあるものの、まん延防止等重点措置の適用を受けておりますので、人数の上限は会場の大小にかかわらず上限5,000人までとなります。

イベントにつきましては、随時、開催方法の見直しを行い、中止や延期とさせていただいておりますので、詳細についてはホームページなどでご確認をお願いします。

《学校活動の制限等》

次に、学校活動の制限等についてです。基本的には県立学校に対する基準を準用するものとし、校外との交流活動は、進路にかかわるもの等やむを得ない場合を除き、当面見送ることとします。

また、学校行事については時間短縮や内容の見直しなど可能な限りの感染回避対策を講じるほか、参加者は校内の者に限定したうえで実施するものとします。

特に、部活動等に関しては基本的に他校との練習試合や合同練習は行わず、公式大会については無観客での実施を主催者に要請することとします。

現在、高校総体や中学総体が行われ、市内からは高校生48人、

中学生16人が出場し、全国のライバルたちと素晴らしい熱戦を繰り広げられていると頼もしい便りを寄せていただいております。

コロナの影響により、練習や活動が制限される中、ひたむきに努力を続けてきた学生たちの活躍を耳にし、非常にうれしく思います。

なお、このようなスポーツ活動、または文化活動への参加により、関係者に感染が確認されるなど、感染への懸念がある場合には、今治市独自でPCR検査の助成制度も用意しておりますので、ぜひ、ご活用いただければと考えています。

《ワクチン接種》

次に、ワクチン接種についてです。8月19日現在、12歳以上の方へのワクチン接種は、77,423人 53.5% が1回目の接種を、58,086人 40.1% が2回目の接種を終えられています。

ワクチン供給の見込みが愛媛県から示されましたので、いよいよ来週23日から18歳以上49歳以下の方への接種券が随時発送されます。県内においても20代の患者が重症化したとの報道もあるなど若年層の感染が急増しております。年齢を問わず重症化予防効果もあるものですので、希望される方はぜひ予約を、そして接種していただきたいと思います。

なお、若年層の皆さまは月曜日から金曜日までの接種が大変難しいという声が寄せられていますので、今回もワールドプラザ特設会場での土曜日、日曜日に集団接種を予定しております。現在、今治市医師会あるいは医療機関の皆さまと接種時間等を調整中ですので、

決まり次第、ホームページなどでお知らせさせていただきます。

最後にウイズコロナ、アフターコロナを見据えた9月からの施策を準備しておりましたが、そのうちの1つ、市内の飲食店でご利用いただけるプレミアムクーポンプロジェクト事業、販売価格5千円から20%のプレミア率を付けたクーポン販売についてですが、8月13日からの愛媛県のGOTO イートキャンペーンの販売が停止されている現下の状況を踏まえ延期とさせていただきます。GOTO イートの利用期限終了後、切れ目なく飲食店プレミアムクーポンの利用を開始させていただきますので、今しばらくお待ちいただければと思います。

もう1つが、市内の対象店舗で、キャッシュレス決済を行うと決済額の最大25%が還元される、新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済のキャンペーンです。詳細については改めてお知らせさせていただきますので、市民の皆さまにはお楽しみにしていただければと思います。